

子宮頸がんは予防できること、ご存じですか？

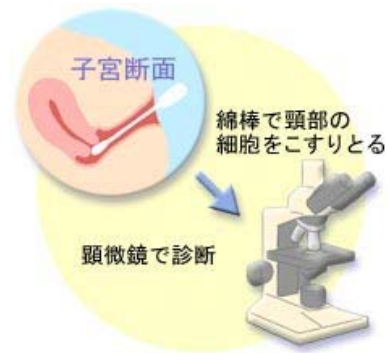
予防方法① 子宮頸がん検診

検査ってどんなことするの？

診察台に腰を掛け、検査を行ないます。診察時間は概ね、5～10分くらいです。子宮の入り口（頸部）の細胞を綿棒、ブラシ、又はへら状の採取用具を用いて採取します。採取時にほんのちょっとチクツとした痛みや出血を伴うことがありますが、心配はありません。その細胞を顕微鏡で調べます。

検査の結果、要精密検査となった方は、必ず医療機関を受診してください。

すでに症状がある場合は検診を待たずに医療機関へ受診をしましょう。



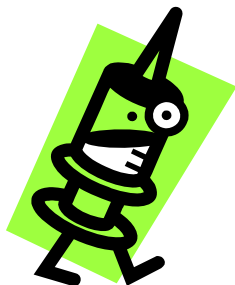
予防方法② 子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんを予防できるワクチン(HPV ワクチン)の補助実施中です

2009年12月から子宮頸がんに対するワクチンの接種ができるようになりました。

唯一、予防接種で感染を防ぐワクチンです。感染の可能性の低い10代前半の接種が望ましいといわれています。八街市でも、中学1年生から3年生を対象に接種料金を全額補助しています。(平成24年3月31日まで)

子宮頸がんを完全に予防するためにはワクチン接種後も定期的に子宮頸がん検診を受けることが大切です。



娘に送る
プレゼント

